

学校の教育目標：「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成 ～元気・笑顔・成長～」

相良村立相良南小学校だより 校訓「やさしく かしく たくましく」



元気・笑顔・成長！南小

Ver.2.0

第4号 令和6年5月21日発行 発行者 校長 田口広治

児童数 172
PTA数 127

150周年感謝プロジェクト始動！



■5月14日（火）のさがらっ子集会で、150周年記念に向けて自分たちができることについて、企画集会委員会から提案がありました。

「南小に感謝の気持ちを表そう」ということで、「南小感謝プロジェクト」相良南小学校HP↑
を行っていくという内容です。具体的には、次の3つです。

- ①学校をきれいにしよう ②人文字でいわおう ③感謝の言葉を伝えよう

第1弾として、「学校をきれいにしよう」を行っていくことになりました。「遊具をきれいにする」「本ならべをする」「まどふきや溝そうじ」「庭のそうじ」など分担してやっていくとのこと。素晴らしい提案です。

集会の最後には、「学校をきれいにして、心もきれいにしていきたいです」といった感想発表がありました。

この他にも、自分たちでできることを募集しています。ぜひみんなでこの一年を盛り上げていきたいものです。



■5月20日（月）に、感謝プロジェクトの第1弾として「学校をきれいに！」を行いました。そうじの時間に、学年毎に次の活動をしていきます。

- | | | |
|---------|---------|--------------|
| 1年：草むしり | 2年：まどふき | 3年：庭や駐車場のそうじ |
| 4年：遊具ふき | 5年：本ならべ | 6年体育館のそうじや整理 |

普段はしないところでどうしたらいいか戸惑う様子もありましたが、分かってくるとどんどんやっていました。今後、学年ローテーションでやっていきます。少しでも感謝の気持ちが表せるようにプロジェクトを進めてほしいと思っています。



不審者対応訓練 命を守る行動をします！

■5月15日（水）不審者対応訓練を行いました。駐在所の守永さんにご指導をいただき、実施することができました。子供たちは、放送をしっかりと聞いたり、先生の指示を守ったりして、素早く避難することができました。ただ、今回は避難の途中で声が聞こえたとの報告がありました。不審者に子供がどこにいるか分からないようにするためにも、声を出さずに、静かに避難することが大切です。避難後は、しーんと静かな状態で待ったり、話を聞いたりすることができました。

さて、私からは、過去の学校での不審者事件の話や、登下校で不審者に出会ったときの話をしました。対応の基本として、「いかのおすし」（いかない・のらない・大声を出す、すぐ逃げる・しらせる）が合言葉です。命を守る行動が何よりも大切です。

ご家庭でも、登下校の安全について、繰り返し話をしていただければと思います。



3年「お茶摘み体験」 地域を知る！

■3年生では、「相良村の自慢」の学習を進めています。5月16日（木）に、3年生が「お茶摘み体験」を行いました。お茶農家の川上さんから、「一芯二葉」という摘み方を教えていただき、お茶摘みを始めました。子供たちは、楽しみながら体験をしていました。

その後、冷茶を飲ませていただいたり、お茶の葉の天ぷらを食べさせていただいたりしました。どちらも「とてもおいしい」と子供たちは言っていました。苦みはなく、甘みがあります。また、川上さんから「相良村のお茶の生産量は熊本県1位です」との話があると、子供たちはとても驚いていました。

学校に帰ってからの感想では、次のようなことを書いていました。

・お茶の葉っぱをとるのが楽しすぎて、どんどんとってしまいました。とったお茶の葉っぱであげものやお茶を作ってもらって、のんだり食べたりしてあじが楽しめたから、またいきたいと思いました。（白谷咲愛さん）

体験をとおして、地域のよさを知ることができています。

